

立候補予定 220人以上

都議選あす告示

都議選は3日告示される。政権選択選挙とも言われる衆院選の試金石となるだけでなく、東京五輪や新銀行東京など都政が抱える課題についての有権者の判断が注目される。これまでのところ42選挙区計127議席に、220人以上が立候補の準備を進めている。投票は12日で、即日開票される。

1日現在、朝日新聞の取材で分かっている立候補予定者は224人。前回(220人)並みだが、前々回(244人)は下回りでそうだ。政党内では自民58、民主58、公明23、共産40、ネット5、行革110番2、社民2、諸派11、無所属25人。自民は前回、唯一公認候補を立

1議席あたりの有権者数

都議選は、1人から定数8の大田、世田谷区選挙区まで、有権者数に応じて42選挙区に分かれていて、これまで人口の流動に合わせて定数も見直されてきたが、現段階での程度の違いがあるのか。都選管発表の6月2日現在の有権者数を基に、「一票の格差」を試算してみた。

有権者数を定数で割り、各選挙区ごとに議員1人あたりの有権者数を計算した。小数点以下は切り捨てた。この結果、最も少ないのは島部選挙区で2万3800人。続いて千代田区選挙区の3万9562人。ただし、この2選挙区については、有権者数にかかわらず、定数1を特別に設けている「特別選挙区」扱いとな

新宿、調布・狛江の半分

っている。両選挙区を除くと、新宿区選挙区の6万2643人が最も低い数字となる。反対に最も多いのは、北多摩第3選挙区(調布、狛江市)の12万2761人。単純に比較すると、島部とは約5.2倍、千代田で約3.1倍。新宿でも約2倍となり、「一票の重さ」にはほぼ倍近い開きが生じている。

23区と多摩地区(島部含む)の比較ではどうか。北多摩第3のほか、「議員1人あたり」が10万人を超えるのは江戸川、武蔵野、青梅、町田、西多摩(福生、羽村、あきる野市、瑞穂、日の出、奥多摩町、檜原村)。6選挙区中、五つが多摩地区に集中している。定数の合計は23区が89に対して、多摩地区は38。二つの「特別区」を

除いて、それぞれの平均を調べてみると、23区8万1656人、多摩地区9万83人となる。同じ都内でも、地区によって「重み」に違いがあるようだ。

◇ 都議会事務局などによると、1997年の都議選から、定数が1減り、現在の127となった。「一票の格差」については91年、議員1人あたりの人口格差が最大3.09倍だった89年の選挙について、最高裁が違法状態とする判決を下している。

01年には品川、北区選挙区の定数を1ずつ減らし、練馬区、八王子市選挙区を各1増やすことで、一票の格差を是正。「特別区」を除く格差は、約50年ぶりに「2倍以下」となった。

(水山和敏)

「自民VS.民主」に異議

荒川区 2-5
崎山 知尚43 区議
滝口 学38 区議
鈴木貴太郎65 党都副代表
鈴木賢一47 党地区都政委員長 共新
丹治 幹雄54 元新銀行執行役 無新

公明、実績アピール

再開発で真新しいマンションが立ち並び、荒川区の南千住駅東口。行き交う通勤客は40歳代前後の比較的若い世代が目立つ。6月26日朝、6選を担う公明現職の鈴木貴太郎氏は肩を上げた。

「東京の課題を衆院選と連動して論ずるのはいかがなものか。民主党の政権交代のための下請け選挙をしているわ

再開発で真新しいマンションが立ち並び、荒川区の南千住駅東口。行き交う通勤客は40歳代前後の比較的若い世代が目立つ。6月26日朝、6選を担う公明現職の鈴木貴太郎氏は肩を上げた。

「自民党じゃもう駄目だ」という空気が蓄積されている。前回は次点に泣いた民主新顔の滝口学氏は議席獲得に向けた訴えを強めている。対する自民は危機感を募ら

で迫った。

「自民党じゃもう駄目だ」という空気が蓄積されている。前回は次点に泣いた民主新顔の滝口学氏は議席獲得に向けた訴えを強めている。対する自民は危機感を募ら

09 都議選 汗区を見る

ばつさり切り捨てた。定数は2。村松氏のほか、自民現職の古賀俊昭氏、民主新顔の新井智陽氏が立候補を予定している。

昨年の秋の経済危機以降、雇用や格差の問題で存在感を示してきた共産だが、自民と民主がぶつかり合うはざま、かすんでしまわないかという不安は根強い。

村松氏の陣営幹部は「解散・総選挙の前哨戦ということに目がいかがなもの事実は、流されないようにしないと」語る。

民主の新井氏は国政で民主へ吹いている風に乗ろうと精神的に動いている。



生活すること美しい... 愛健へよめたが... 朝す、時前

都交通局は1日、昨年12月、今年3月の出勤時の検査で呼気からアルコールが検出されたなどとして、都バス運転手5人を処分した。

同局によると、33・55歳の4人は道路交通法の酒気帯びにはならないが、内規に反するアルコールが検出され、勤務成績を考慮し停職1日から

名門小学校・幼稚園受験 夏期講習会 7月3日 53年の伝統と実績 0120 59-1359

アルコール検出など
バス運転手5人処分
都交通局

都交通局は1日、昨年12月、今年3月の出勤時の検査で呼気からアルコールが検出されたなどとして、都バス運転手5人を処分した。

戒告にした。終着時に車内点検を怠り、車庫に入るまで乗客1人を約9分放置した主事(45)は戒告にした。

110
119

●女性のスカート切った疑い、24歳の男を逮捕 女性のスカート切ったとして、五世橋署が、江東区富岡1丁目、会社員平田朋輝容疑者(24)を器物損壊の疑いで逮捕していたことが、同署への取材でわかった。同署によると、平田容疑者は「スカート」を切る性的に興奮するのや、供した。他にも数件あった」と供述しているという。同署が関連を調べている。

同署によると、平田容疑者は6月29日午後2時半ごろ、千代田区外神田4丁目の秋葉原UDX内の上りエスカレーターで、前に立っていた女性社員(32)のスカートをすくから約7秒、はさみで切った疑いがある。

●ネットオークションで販売目的、児童ポルノ所持容疑の男を逮捕 警視庁は、大塚府吹田市吹東町、会社員高正仁容疑者(43)を児童買春、児童ポルノ禁止法違反(提供目的所持)の疑いで逮捕し、1日発表した。同行によると、高木容疑者は「生活費稼ぐためにやった」と供述しているという。

少年育成課と調布署によると、高木容疑者は6月28日、自宅のDVDレコーダーに児童ポルノ動画を販売目的で所持した疑いがある。同課は、高木容疑者が4月ごろからインターネットオークションを通じて1枚千円で約10枚売したとみていた。

動画は、04年に当時11歳小学5年の日本人女児が映っており、制作者は05年3月奈良県警に同法違反容疑で捕らわれているという。